

平成31年2月12日

各 位

会社名 ワイエスフード株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 緒方正憲  
 (JASDAQ・コード番号3358)  
 問合せ先 取締役管理本部長 岩下征吾  
 TEL 0947-32-7382

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成31年2月12日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、平成30年11月13日付にて開示しました、平成31年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正 連結業績予想の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,793	△51	△42	135	35.05
今回修正予想(B)	1,738	△92	△92	65	17.04
増減額(B-A)	△55	△41	△50	△69	
増減率(%)	△3.1	—	—	△51.4	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	1,713	△103	△190	△263	△68.08

#### 2. 修正の理由

当第3四半期累計期間において、新規顧客獲得と既存顧客のリピート率向上を図るため、SNSの「発信力」「拡散力」を持った人気タレントを活用したタイアップ企画を実施し、店舗売上高の増収に伴う食材取引高の増加に注力してまいりましたが、依然としてFC店舗における人財不足が起因となる休日の増加や営業時間短縮、さらに既存店舗の閉店等の影響により、通期連結業績予想における売上高は、前回発表予想(以下、計画という。)を55百万円程度下回る、1,738百万円の見込みで推移いたしました。

また、利益面におきましては上記で述べた売上高の減収に加え、第3四半期連結会計期間において計画に織り込んでいなかった店舗の出店コストの発生に加え、販売費及び一般管理費に含まれる営業債権への貸倒引当金繰入額が増加したことにより、計画に比べ41百万円損失額が増加し、営業損失92百万円となる見込みで推移いたしました。

さらに、営業外債権に係る貸倒引当金繰入額の影響により、経常損失92百万円と計画を50百万円下回る見込みで推移いたしました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、平成30年10月29日付にて開示しました「固定資産の譲渡及び特別利益(固定資産売却益)の計上に関するお知らせ」の通り、約186百万円の固定資産売却益の影響により、65百万円となる見込みで推移いたしました。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上